

学校だより 臨時号 令和7年3月

京都市立八瀬小学校
校長 岡崎 秀樹

令和6年度 後期学校評価アンケート

令和6年度もあと少しとなりました。何度かの寒波に見舞われた冬も終わり、空気にも景色にも春の訪れを感じるようになってきました。一年のまとめをおこない、次の一年に想いを馳せる季節です。小学校を巣立ち中学校へ旅立つ6年生へ祝福と憧れの気持ちと、今の学年を終え一つ進級する喜びを子どもたちとともに感じる学年末でありたいと思います。

さて先日保護者の方にご協力いただいた後期の学校評価アンケートと子どもたちへのアンケートの結果より令和6年度後期を振り返ってみたいと思います。

学校に楽しく通っている

前期は児童も保護者も 9 割の肯定的回答だった「学校は楽しい」という問いです。

	楽しく通っている	だいたい楽しい	あまり楽しくない	楽しくない	わからない
児 童	67%	21%	10%	2%	
保護者	58%	37%	5%	0%	0%

「学校は楽しい！」という児童の回答は 88% が肯定的な回答となりました。前期と全く同じでした。数字的にはうれしい数字ですが、「あまり楽しくない」「楽しくない」の回答を引き上げられなかったのは残念です。「学校は楽しい」という問いに否定的な回答はゼロという結果を目指していきたいと思います。前期の保護者の回答では、「楽しく通っている…38%」「だいたい楽しい…53%」でした。ところが今回のアンケートでは「楽しく通っている」が 58% 「だいたい楽しい」が37% とより肯定的な数字が逆転しています。児童の方もより肯定的な回答の方が圧倒的に多く、児童のお家での様子や学校での話からそのように判断していただけたのだと思います。子どもたちも大人と同じように日々人間関係にもまれ、いろいろ考える場面もあると思います。その中で今回の回答傾向は我々の励みにつながります。

なかよくできていますか

だれとでも仲良く	よくできている	だいたいできている	あまりできていない	できていない	どうだかわからない
児 童	52%	42%	6%	0%	
保護者	9%	80%	6%	3%	2%

『だれとでもなかよくできている』ことについては、これまでと比べて数字が動いています。児童の回答では「よくできている」が 52% 「だいたい」が 42%と積極的な肯定の方が多くなっています。前期の回答では【39% と 51%】 昨年後期では【33% と 57%】と、これまでは仲良くはできているけれども「だいたいできている」というやや消極的な回答の方が多かった項目です。はっきり「よくできている」という

回答が上回ったのはうれしい傾向です。反面、保護者の方からの回答では積極的な肯定の回答が9%しかなく、前期の22% 昨年後期の24%から大きくポイントを下げてしまいました。ほとんどの方が「だいたいかな」ととらえられているということ、1割の保護者の方が不安に感じておられることはしっかりと認識しておかなければならない点だと考えます。子どもたち同士のかかわりについて注意深く見ていける目と適切な支援を大切にしていきます。「学校が楽しい！」と思える基本の部分です。みんなのつながりを大切にしていきたいです。

勉強はたのしい！って言いたいですよ

前期と同じく、子どもたちが『学習にむかえているか』をまとめてみました。児童には「勉強は楽しいですか」、保護者の方には「自分から進んで学習に向かっているか」という質問です。ニュアンス的には少し違うものですが、勉強が「楽しい」から意欲的に学習に向かえるという観点で比較してみました。

勉強は楽しい	たのしい	まあたのしい	あまりたのしくない	たのしくない	どうだかわからない
児童	56%	35%	3%	6%	
意欲的に学習	意欲的	やや意欲的	あまり	意欲的でない	わからない
保護者	34%	51%	9%	6%	0%

児童への「勉強は楽しい」ですかという問いでは、「楽しい」が56%、「まあ楽しい」が35%となりました。前期に比べるとやや後退した感があります。「学習に意欲的」ですかという問いに、保護者の方からは85%の肯定的回答をいただいておりますが、否定的回答が15%となっています。今回のアンケートでは、児童と保護者からの否定的回答をしっかりと受け止めなければならないと思います。次年度はより楽しい授業づくりに取組んでいきます

わかりやすい授業	よくわかる	だいたいわかる	あまりわからない	よくわからない	どうだかわからない
児童	58%	29%	10%	2%	
保護者	40%	49%	3%	0%	9%

学習に向かう根本的な部分である『わかりやすい授業』が行われているかについてみると、児童も保護者の方もどちらからも90%の肯定的回答をいただきました。児童の否定的な回答はゼロにもっていきたいと思います。少人数である強みを生かして、どの子どもにとっても『わかりやすい』と感じられるように日々の授業を大切に、そしてすべての子どもたちが達成感を感じられる授業づくりを目指していきたいと思います。また、普段の授業の様子について、お便りやホームページ等を等々利用してお家の方への情報の発信をより一層伝えられるようにしていきたいと思います。

自分で考えて行動は？

自分から行動	よくできている	だいたいできている	あまりできていない	できていない	どうだかわからない
児童	60%	33%	6%	0%	
保護者	17%	69%	9%	3%	3%

前期にもお伝えしましたが、今年度の八瀬小学校の研究テーマは「(子どもたちが)自ら動くきっかけ」を作っていこうでした。学習の場でも、生活の場面でも、日々の活動の中で子どもたちがより主体的に行動できるようになってほしいという思いからです。「自分で考え自ら行動する」ということについて、児

童は肯定的な回答が微増し、否定的な回答は微減しました。保護者の回答を見ると「だいたいできている」にポイントが動いてきています。重要度が高いと認識されている項目です。今後も継続した取り組みで子どもたちが主体的に行動できる力をつけていくように支えていきたいと思ひます

朝の時間・朝食は？

ゆとりをもって起床	起きている	だいたい起きている	あまり起きていない	起きていない	どうだかわからない
児 童	35%	35%	23%	6%	
保護者	14%	54%	23%	9%	0%

一日の始まりである起床時間について後期はどうだったでしょう。「ゆとりをもって起きている」といえる児童は70％ 保護者の方は68%となっています。「あまりできていない」という回答が児童も保護者の方も23%と同じ数字が出ています。寒い季節でしたのでなかなか布団から出られない日もあったと思いますが、約 1/4 の家庭で「あまりできていないなあ」と感じているということになるかと思ひます。本校の子どもたちの登校の様子を見ていて思うことは、寝坊や生活習慣に起因する遅刻が全くないということです。全員が集団登校で登校してくる。これはすごいことだと思ひます。アンケートの数字では、朝家を出るまではかなり気ぜわしい時間になっているのではないのでしょうか。一日のスタートを余裕をもって始められるように、就寝時間も含めて一度子どもたちと話し合ってみるのもいいかもしれませんね。

朝ご飯を毎日食べる	食べている	だいたい食べている	あまり食べていない	食べていない	どうだかわからない
児 童	71%	23%	0%	6%	
保護者	43%	51%	6%	0%	0%

毎朝の食事についてです。児童も保護者も前期よりポイントがアップしています。肯定的回答が80パーセント台から90パーセント台に上昇しました。否定的な回答がほぼなくなったので子どもたちが朝食をとるということについては安心です。そこで、3学期の生活調べを見てみました。朝食の内容を①『飲み物＋パン・ご飯＋おかず』 ②『飲み物＋パン・ごはんだけ』 ③『飲み物だけ』の3つにわけて質問しています。結果は学年ごとのばらつきはあるのですが、平均すると、①のバランスよく食事をとっている回答が 51％ ②の副食のない食事が 43％ でした。起床から登校、大人であれば起床から出勤までの時間は貴重な時間です。慌ただしさの中でついつい簡単に済ましてしまいがちですが、一日のスタートをしっかり始められるように睡眠もあわせてふりかえってみるのが大切かと思ひます。

わかってはいるけれど・・・ってことないですか？

きまりをまもる	まもっている	まあまあまもっている	あまりまもっていない	まもっていない	どうだかわからない
児 童	35%	54%	10%	0%	
保護者	40%	49%	3%	6%	3%

『きまり』について今回は見てみたいと思ひます。毎回同じような傾向がある項目です。重要度は100%近い肯定的回答になりますが、実現度では「まあ守っているかな」という回答が多くなってきます。児童の回答の傾向も同様です。「わかってはいるけれど守れていないことがある」「少しくらいならいい

かな」という意識なののでしょうか。この回答をみて、決まりを出す方の意識も大切だなと思います。決まりの知らせ方と守らなければならない意味を同時に意識させていくことが大切なのではないかと思います。「ただダメだ」「やってはいけない」というのではなく、「なぜだめなのか」「なぜいけないのか」を考えさせていくこと、心の中でその意味を理解させるようにすることが大切なのではないかと考えます。来年度の「やくそく」考えていきたいと思います。

以上、今回もアンケートの回答などから気になる点を挙げさせていただきました。

	児童					保護者				
	よく出来る	大体できる	あまり	出来ない	わからない	よく出来る	大体できる	あまり	出来ない	わからない
楽しく学校に通う	67%	21%	10%	2%		5%	37%	5%	0%	0%
自分からあいさつをする	42%	48%	13%	0%		11%	46%	34%	9%	0%
だれとでも仲良くする	52%	42%	6%	0%		9%	80%	6%	3%	2%
自分で考えて行動する	60%	33%	6%	0%		17%	69%	9%	3%	3%
学校のきまりを守る	35%	54%	10%	0%		40%	49%	3%	6%	3%
勉強はよく分かる	56%	35%	3%	6%		34%	51%	9%	6%	0%
意欲的に学習にとりくむ	※	※	※	※		43%	34%	17%	6%	0%
授業は分かりやすい	58%	29%	10%	2%		40%	49%	3%	0%	9%
家庭でも進んで学習	29%	48%	15%	8%		26%	34%	34%	6%	0%
一人一人を大切にしている	70%	21%	6%	3%		31%	43%	11%	0%	14%
たくさん本を読んでいる	60%	23%	10%	6%		6%	29%	46%	20%	0%
運動やスポーツで体力を高める	63%	21%	13%	4%		26%	49%	26%	0%	0%
7時までには起きる	35%	35%	23%	6%		14%	54%	23%	9%	0%
朝ごはんを毎日食べる	71%	23%	0%	6%		43%	51%	6%	0%	0%
家でお手伝い	29%	42%	25%	4%		14%	54%	31%	0%	0%
地域の行事に参加する	54%	31%	13%	2%		26%	63%	6%	6%	0%
困り事やいやなことはない	58%	27%	10%	4%		※	※	※	※	※
困り事・悩み事を相談できる	63%	15%	10%	13%		※	※	※	※	※
学校は、様子をわかりやすく伝えている	※	※	※	※		23%	60%	11%	0%	6%

令和6年度も様々な面でのご支援ありがとうございました。

今回のアンケートについては2月末の学校運営協議会で話題にさせていただきました。地域の方々にも学校の様子について知っていただき、子どもたちへの支援をいただければと考えております。また保護者の方からは、アンケートの時期とお知らせの時期についてのご意見をいただきました。来年度の実施時期については検討課題とさせていただきます。ご意見ありがとうございました。